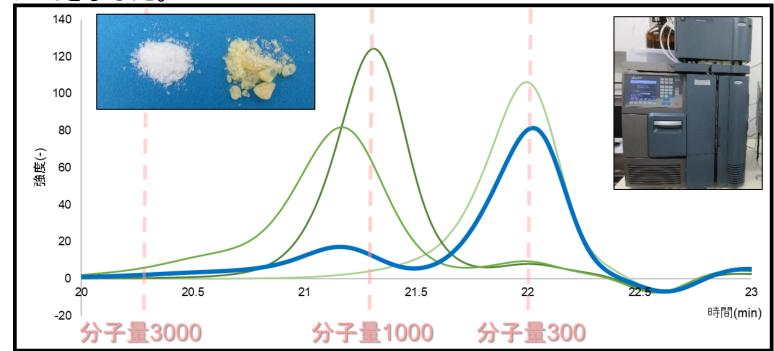


## 04 GPCによる樹脂の分子量分布測定

ゲル浸透クロマトグラフィー(GPC)は、分析試料中の各成分を分離・検出することで分子量分布を測定することが可能です。低分子化合物(<2000)に加え、分析装置が限られる高分子化合物(>2000)も検出できます。そのため、分析試料中の成分数と分子量を把握するのに役立ちます。

下記のデータは4種類の樹脂について分析を行った事例です。太線で示した樹脂はピークが2つみられることから、複数の成分を含んでいることがわかりました。また、検出された時間から、分子量を把握することができました。



GPCクロマトグラム

その他にも

- •界面活性剤
- タンパク質

さらに詳細な情報が必要なら GC/MS, Py-GC/MS, Orbitrap LC-MS

keyword #有機化合物 #高分子化合物 #差異解析